

今月のトピック

## 第6回 複十字病院地域交流会

地域医療支援センター長（連携支援） 早乙女 幹朗



第6回複十字病院地域交流会が、2018年11月13日に清瀬市生涯学習センター7F「アミューホール」で開催されました。今回は、近隣の医療・介護機関から61施設、112名のご参加をいただき、盛会となりました。交流会では、まず院長による病院紹介、清瀬市長・渋谷金太郎様のお話、当院がんセンター副センター長の山名医師から同センターの紹介、そして基調講演として東京都健康長寿医療センター血管外科部長／北里大学大学院医療マネジメント教授の中澤達先生の「医療・介護従事者のためのアンガーマネジメント（後編）テーマ「怒りのコントロールと上手に怒るコツ」」を参加者の方に聞いていただきました。基調講演は、怒りの分類とその対処法について体系的にお話しいただいたことで、参加された方々の日常の仕事における「怒り」のコントロールに役立つ実践的な知識を得ることができたと思います。そして後半は恒例のワインパーティーで参加者の交流を深めることができました。地域交流会は、来年度も引き続き計画して参りますので、関係者の皆様どうぞよろしくお願いたします。



## 第28回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会



呼吸ケア・リハビリセンター リハビリテーション科 角田 健

患者さんやご家族が医療介護関係者と今後の治療やケアについて話し合う機会は少なく、その理由のひとつに「話し合うきっかけがなかったから」と報告されています。

当院では、患者さんやご家族へ向けて「HOTの会」という呼吸ケア教室を開催しています。昨年のHOTの会では、患者さんご家族と医療従事者が、今後の治療やケアについて話し合う、アドバンス・ケア・プランニングという（厚労省より「人生会議」との愛称がついた）プロセスを用いた教室を開催し、参加者よりと

ても良い機会を頂いたとの、お褒めの言葉を頂きました。

この取り組みを全国へ発信するため、先日の日本呼吸ケア・リハビリテーション学会にて私たちの取り組みを発表し、優秀演題賞という光栄な賞を頂きました。

今年も4月からHOTの会は開催予定です。慢性的な咳、痰、息切れや体力低下などにお悩みの患者さんご家族の方、ぜひお越しください。



## 訪問看護ステーション きずな 小平 サテライト

**住所** 〒204-0022  
清瀬市松山1-4-20  
松東ビル202

**電話** 042-497-2618

**FAX** 042-497-2619

**住所** 〒189-0011  
小平市花小金井7-4-1  
ソレーユソシア201

**電話** 042-313-5470

**FAX** 042-313-5471

**E-mail** kizuna@ryo-jp.com **URL** <http://www.ryo-jp.com/kizuna>



訪問看護ステーションきずなは2012年に開設した7年目のステーションです。昨年新たに小平市にサテライトと居宅支援事業所を開設しました。訪問範囲を清瀬市周辺から東久留米市、小平市とその近隣まで拡大し、地域の皆様により近く、迅速に行動いたします。

ご利用様は慢性疾患・ターミナル・認知症・難病・精神科から小児科まで様々です。よりご希望に合った在宅生活を過ごしていただけるよう、丁寧な対応と関係各所との綿密な情報交換を心がけています。24時間、緊急時の対応も可能です。複十字病院をは

じめとする周辺医療機関との連携を大切に、誠意をもって在宅生活を支援します。

各事業所に理学療法士・作業療法士を配置しています。ご自宅でご本人の運動能力に合わせた個別リハビリテーションや、生活に合わせた環境整備のご相談、通所施設に通う事が出来ない方へのリハビリテーションにも力を入れています。

小平サテライトには居宅支援事業所も併設しています。医療と介護の連携を図り、より綿密なケアマネジメントで在宅生活を支えます。

訪問看護ステーション きずなのスタッフは在宅で療養生活を送る皆さんの穏やかな毎日と笑顔を支えるべく、日々ともに悩み一緒に考えたいと思っています。清瀬市周辺の医療機関で行われる研修をはじめとして様々な勉強会に積極的に参加し、高いニーズにこたえられるよう成長を続けています。



# 第24回国際喘息学会の開催報告

公益財団法人結核予防会（JATA）複十字病院 院長 **大田 健**

第24回国際喘息学会を平成30年10月3日から6日までの4日間、新宿の京王プラザホテルで、学会長として開催しました。現代における重要なキーワードはグローバル化ですが、世界中で3億人超がかかっていると言われていた喘息の分野においても、その概念の推進が大きな力となって学術的および臨床的な進歩や問題解決をもたらしていることは疑いのない事実です。そして1954年に確立した“The Global Asthma Association”により主催されてきた伝統ある本学会の果たしてきた役割は大きいものがあります。本学会では、約500名の米国、英国、フランス、イタリア、韓国をはじめとする世界中のエキスパートと日本の専門家が一堂に会して、“The New Era for Asthma Treatment ~from bench to clinic~”を主題として熱心に討論しました。本学会の役割は、喘息の克服に向けて一層大きくなると考えられます。

## 池田先生・尾形先生を囲む集い

2018年3月末日と9月末日に定年を迎え、当院副院長を退任された池田義毅医師、尾形英雄医師に感謝とお疲れ様の気持ちをこめて、お二人を囲む集いが2018年10月19日に所沢のベルヴィ ザ・グランで行われました。思い出の写真や職員からのメッセージをスライドで上映したり、余興の歌とボックスステップダンスで盛り上がり、主賓、参加者共々、笑顔のあふれる楽しいひと時を過ごしました。最後にお二人より、医学とともに歩んできた人生を振り返り、貴重なお話をいただきました。退任後も当院で池田医師は消化器センターアドバイザーとして、尾形医師は安全管理特任部長として、ご活躍いただいています。



挨拶をする池田医師（左）と尾形医師（右）



集合写真



余興の歌とボックスステップダンス

おおば たけし  
大庭 健史



- 配属先／糖尿病・生活習慣病センター
- 出身地／東京都
- 出身大学、卒業年／帝京大学 2013年卒

▶大学卒業後の主な経歴

日本医科大学付属病院、筑西市民病院などで勤務

▶専門医・認定医資格

日本内科学会認定内科医

▶趣味及び特技

スポーツ観戦

▶患者さんへのメッセージ

糖尿病、脂質異常症、甲状腺疾患などの診療を主にしています。皆さんの治療をサポートさせて戴きたいと思えます。宜しくお願い致します。

## 第1回生形杯（旧尾形杯から通算51回目）ゴルフコンペ開催

約25年前に、複十字病院の職員と近隣の医療機関の親睦のために始められたゴルフコンペ（尾形杯）ですが、今回名前も生形杯と改め、第1回目が2018年10月21日に開催されました。当日は天候にも恵まれ、又、清瀬市医師会長、清瀬市歯科医師会長をはじめ多くの近隣の医師の方にも参加していただき、スコアはともかく和気あいあいとゴルフを楽しみました。又ゴルフ終了後は表彰式、打ち上げをなごやかにやり交流を深めたのでした。

目指せ、生形杯も50回突破を。



### 予約・紹介のご案内

- 受付時間  
平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00
- 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約  
電話 042-491-9128  
FAX 042-491-3553
- 再診・初診（紹介状なし）のご予約  
電話 042-491-6228

複十字病院  
〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24  
代表電話 042-491-4111  
代表FAX 042-492-4765

### 交通のご案内

- 電車でお越しの方
  - ・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
  - または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
  - ・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車 バス停より徒歩5分
- お車でお越しの方
  - ・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
  - ・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル